月刊PCエンジン1月号特別付録

弁慶外伝

攻略秘帖



さすらいと戦いの果て――

悲劇の英雄伝説がよみがえる!!

『弁慶外伝』は史実と伝承をおりまぜた波乱と流転の伝奇RPGだ!!

『弁慶外伝』
サン電子
12月22日 発売
6200円





時は鎌倉時代の頃。太平の世もつかの間、国中は恐しい魔物たちに荒らされていた。鬼若は僧・法眼にうながされ、自らの出生の秘密を解き明かすべく旅に出る。仲間とめぐり会い、数々の戦いを経て、鬼若がついに最後に出会うものは――!?

登場人物

鬼若



法眼によって林省寺で育てられた。出生の秘密をさぐるため、冒険の旅に出る。

伊勢三郎



かつて義経につかえ、四天王のひとりと呼ばれたつわもの。義侠あふれる硬骨漢。

沙夜香



法術の使い手である巫女。霊力によって自らの運命を知り、鬼若の仲間となる。

弁慶



義経の忠臣として名高い剛力の士。鬼若とは深い因縁で結ばれているらしい。

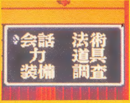
目次

絵師／見田竜介

BENKEI

旅の始まりはまずコマンド紹介からー。

通常コマンド



これはマップでの移動中や町の中で使うコマンドだ。

会話

人と話をする時に使う。町や村で情報を得たり、お店で話をする時に使うコマンドだ。

力

これを使い、さらにキャラクターを選ぶとその人物のステータス画面が表示される。

装備

持っている武具を身につける時のコマンド。武具はこれで装備しておかないと使えない。

法術

フィールドでの移動中に、法術を使う時のコマンド。選ぶと法術画面が表示される。

道具

道具画面を呼び出す。持っている道具を人に見せたり、使ったりする時のコマンドだ。

調査

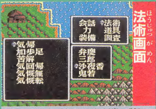
宝箱を開ける時に使う他、フィールドや町の中で怪しい所があったら、その上で使う。

ステータス画面



▲キャラクターの攻撃力や守備力、経験値、装備中の武具などがわかる。

法術画面



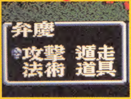
▲フィールド上では、回復型の法術、移動中に使う法術が表示されるぞ。

道具画面



▲この画面で使いたい道具を選べば、道具を見せたり、使ったりできる。

戦闘コマンド



攻撃

装備中の武器で魔物と戦う時のコマンド。パーティー・アタックでの攻撃の順番は、それぞれの人物の素早さによって違ってくる。

法術

戦闘中に使える法術が表示され、法術を使って敵を攻撃したり、仲間を助けたりできる。ただし法術は法力がないと使えないぞ。

遁走

敵から逃げ出す時に使う。運がよければ逃げられるけど、いつも逃げられるとは限らない。素早さが高いと逃げやすいらしい。

道具

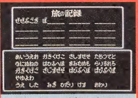
戦闘中に持っている道具を使う時のコマンドだ。道具の用途に応じて、敵を攻撃したり、仲間の体力を回復させたり……できる。

セーブはパスワード、天の声2どちらでもOKだ！

ゲームのセーブはパスワード制。天の声2にも対応してるので、バックアップもOKだ。ただし、バックアップを使うと、死者や体力はゲームをセーブした時の状態のままで再スタート。でもパスワードを使えば、死者や体力が復活した状態からゲームを続けることができるので、ちょっとお得だ。



▲旅の記録を選べばパスワード。バックアップの時は天の声だ。



▲パスワードは長め。書きとめる時は、まちがえないように！

鬼若の討魔行全国マップだ!!

説話や伝承、波乱のエピソードがひしめく中世日本。これが、ゲームの舞台となるフィールドマップだ。鬼若たちはこのマップ上を北へ西へ、南へ…と巡り歩き、冒険の旅を続けることになる。ここではまだ未知の町や村などは隠してあるぞ。キミたちがゲームを進めながら、このマップに旅の足跡を記していこう。

マップ上にはこんな建物などがあるぞ!!

都 みやこ



お店も多く人々でにぎわっているぞ。

村 むら



都より規模は小さいけどお店もある。

塔 とう



回廊状の迷路が何層も続いている。

お堂 どう



誰かが住んでいる所もあるようだ。

砦 とりで



義賊もいるけど、悪党だっている。

社 やしろ



お寺や修行場など神仏系の建物だ。

洞くつ



内部は迷宮。重要なアイテムもある。



はしけのある町には、戦船を着けることができるぞ。

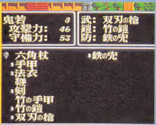


武器リスト

各キャラクターの欄についている○×は、それぞれのキャラクターが、その武器を装備できるか、できないかを表している。"手に入る場所"は、その武器を売っているお店がある町や村だ。空欄はキミの手で確めながら、うめていこう！

武器の名称	鬼若	三郎	沙夜香	弁慶	攻撃力	手に入る場所
木刀	○	×	×	×	+3	林省寺
六角杖	○	×	×	×	+6	九十九村
槍	○	○	×	×	+8	鎌倉
鞭	○	○	○	×	+7	九十九村、鎌倉、陸前
剣	○	○	○	×	+10	鎌倉、陸前
くさり鎌	○	○	×	×	+16	陸前
双刃の槍	○	○	×	×	+22	
なぎなた	×	×	×	○	+10	
鋼鉄のなぎなた	×	×	×	○		
超合金ヨーヨー	×	×	○	×		
火薬玉	×	○	×	×		
鋼鉄の角杖	○	○	×	○		
斬魔刀						
退魔の剣						

武具は必ず装備。強さも確めておこう！



▶攻撃力、守備力のアップ値を見て、武具の強さを確かめよう。

武器や防具を手に入れたら、必ず装備しておくこと。また装備するときには、攻撃力、守備力の数値を見て武具の強さも確認。キャラクターによって装備できるものとできないものがあるので、これも確めておこう。



鎧リスト

武器や鎧、防具などの武具のほとんどは、町や村にある武器屋、防具屋で買うことができる。でも中にはお店では手に入れることのできないものもある。そんな貴重な武具をふくめて、未知のものはここでも空欄にしておくぞ。

鎧の名称	鬼若	三郎	沙夜香	弁慶	守備力	手に入る場所
前かけ	○	×	○	×	＋4	林省寺
法衣	○	○	×	○	＋7	九十九村
竹の鎧	○	○	×	×	＋11	鎌倉
羽衣	×	×	○	×	＋8	
くさりかたびら	×	○	×	○	＋14	
戦闘服	○	×	×	×	＋14	
魔よけの羽衣	×	×	○	×	＋20	
鉄の鎧	○	○	×	○	＋28	
月光の法衣						
月影の鎧						

防具リスト

武具はいくつでも持つことができるけど、装備できるのはひとりにつき武器・鎧・防具の各1種類ずつ。合計3つの武具だけだ。ただしゲーム中に出てくる全ての武具は持ちきれないので、不要になったものはお店で売ってしまおう。

防具の名称	鬼若	三郎	沙夜香	弁慶	守備力	手に入る場所
帽子	○	×	×	×	＋3	林省寺
手甲	○	○	×	×	＋4	九十九村
竹の手甲	○	×	×	×	＋7	鎌倉
鉄兜	○	○	×	○	＋20	
絹の肩かけ	×	×	○	×	＋8	
封魔の腕輪	×	○	×	×	＋25	
七色の肩かけ						
龍人の兜						

法術リスト

4人のうちでは鬼若と沙夜香のみが、法術を使え、ふたりはレベルが上がるたびに新しい法術を覚えていく。ここに挙げたのが、ふたりが使えるようになる法術の全て。これ以外にも究極の法術があるのだが、それは空欄にしておくぞ。

	法術名	法術の効果	鬼若	沙夜香	対象人数	消費法力
攻撃型	魔破	強い衝撃破で魔物一体にダメージを与える。	○	×	魔物1体	−4
	魔破渦	魔破と同じ衝撃破で、魔物の集団を攻撃。	×	○	魔物全体	−10
	放雷	魔物に怒りの雷を落として攻撃を加える。	○	×	魔物1体	−8
	強雷	放雷よりも強力な効果をもつ雷を落とす。	×	○	魔物1体	−10
	冷鎖	冷気を集め、その冷気で魔物を攻撃する。	○	×	魔物1体	−14
	冷破陣	強力な冷気で、魔物の集団に攻撃を加える。	×	○	魔物全体	−15
	軌炎	冷鎖、魔破より攻撃力が高い炎による攻撃。	○	×	魔物1体	−18
	軌炎陣	火炎で法陣を作り、魔物の集団を攻撃する。	×	○	魔物全体	−20
	光指放	指先から光を放ち、敵を撃破。威力は絶大。	○	×	魔物1体	−16
	光斬波	光で敵を斬り裂く。光指放より破壊力は強。	×	○	魔物1体	−13
	極無転	目の前によるボス以外の敵を消し去る。	×	○	ボス以外全	−20
防御型	封呪	敵が法術を使えないように封じこめる。	○	○	魔物全体	−4
	眠倒	敵を眠らせ、敵からの攻撃を不能にする。	○	×	魔物全体	−4
	緩攻止	1ターンの戦闘中、仲間の防御力を上げる。	○	×	仲間全員	−4
	煙遁	煙で敵の目をくらませ、敵から逃げ出す。	×	○	仲間全員	−10
	豪昇	1ターンの戦闘中、仲間の攻撃力を上げる。	×	○	仲間全員	−8
移動中	聖踏	自分たちより弱い魔物を近づけない。	○	×	仲間全員	−10
	加歩速	しばらくの間、歩く速度が倍になる。	×	○	仲間全員	−6
回復型	気帰	仲間1人の体力をある程度だけ回復する。	○	○	仲間1人	−3
	気概無	気帰よりも多くの体力を回復させる。	○	○	仲間1人	−7
	気回帰	仲間全員の体力を、ある程度だけ回復する。	×	○	仲間全員	−7
	気概転	仲間1人の体力を完全に回復させる。	×	○	仲間1人	−10
	苦解	解毒剤と同じく、体内の毒を消し去る。	○	○	仲間1人	−5
	転生	死んだ仲間を復活させることができる。	×	○	仲間1人	−20

道具リスト

道具は町や村にある道具屋で買うことができる。店によって品揃えは違うけど、ここに挙げたものはどれもお店で手に入れることができるものばかり。これら以外にも秘密のアイテムがたくさんある。それはゲームを進めながら見つけてね。

道具名	道具の効果
薬	体力を少しだけ回復させてくれる。回復型法術を覚えるまではとっても便利。
大薬	薬よりも効果が強い。これを持っていると、回復型法術を節約できるぞ。
五輪の霊薬　火	斬炎の法術と同じ威力をもつ攻撃用道具。法術を使えない人が使うと効果的。
五輪の霊薬　水	冷鎖と同じ威力をもち、冷気で敵にダメージを与えることができる。
五輪の霊薬　風	魔破の法術と同じく、強い衝撃破で敵に攻撃を加えることができる。
五輪の霊薬　木	ひとりの法力を完全に回復させる。ゲーム中唯一の法力回復アイテムだ。
五輪の霊薬　土	仲間全員の体力を完全に回復させてくれる。
六道の秘薬	死んだ仲間を復活させてくれる。強力な敵との戦いには、ぜひ用意しておきたい。
封魔香	これを焚くとしばらくの間、魔物が襲ってこない。魔除けのお香だ。
見返しの手鏡	この鏡を使うと、前に旅立った宿屋のある町まで一瞬にして戻ることができる。
解毒剤	魔物から受けた毒を消し去る。苦解の法術を覚えるまでは、必ず持っていよう。

町や村ではこんなお店がお役に立ちます!!

武器屋



▲武器を売ってる。不要な武具は買ってくれるぞ。

防具屋



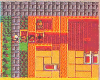
▲鎧や防具を売る店。町や村によって値段が違うぞ。

道具屋



▲薬や解毒剤など、上に挙げた道具を売っているぞ。

宿屋



▲宿賃を払って泊まれば、体力・法力が完全に回復。

金屋



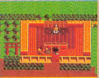
▲鬼若が身分を明かすと、貴重な情報や助言をくれる。

居酒屋



▲重要な情報屋などが、お客としてたむろしている。

神社



▲死者を復活させたり、ゲームをセーブしてくれる所。



◀占い師はアドバイスをくれるぞ。

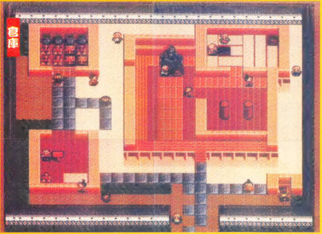


◀行商人も武器を売買している。



林省寺

コトの始まりはおコトの誘拐事件から。





▶おコトの事件から、波乱の物語が始まる――。

ここが冒険の始まりとなる寺。ある日……となり村に住む少女、おコトが魔物にさらわれた、という知らせがもたらされる。鬼若は法眼にうながされ、おコトの救出に向かうことになった。寺の人々から話を聞いて、さぁ出発だ！

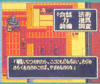
武具をもらったら必ず装備しよう！



▶武具一式をもらって、いざ出陣！

お寺の倉庫で、最初の武具がもらえる。手に入れた武具は、忘れずに装備しておこう！

御仏の慈悲で体力回復である。



▶タダで体力回復とはありがたいな。

ここでセーブもできるし、話しかけるとタダで体力を回復してくれるお坊さんもいるぞ。

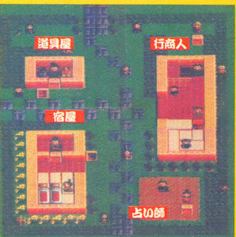
九十九村

まずはおとなりの村でレベルアップ!!

まずはこの村を拠点に、鬼若のレベルを上げよう。お金を貯めたら、新しい武具を買っておくこと。また村人から情報も聞いておこう。ここでは岬の塔の位置や鎌倉のこと、かすみ一味の話が聞けるぞ。



◀行商人は武器・防具を売ってるぞ。



二十四時間戦エマスカ?鬼若くん



▶戦いに疲れたら宿屋で回復しよう。

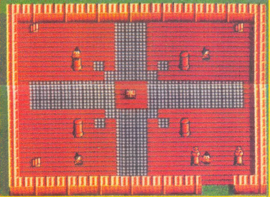
林省寺では体力しか回復できない。でも宿屋を使えば、体力、法力ともに回復できるぞ！

岬の塔

塔は全て魔物たちに支配されていた！

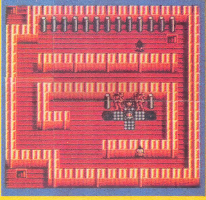
1F

▼２階に上がる階段が３つ。この階段もどこへ通じているかわからない。立体の迷路になっているのだ。



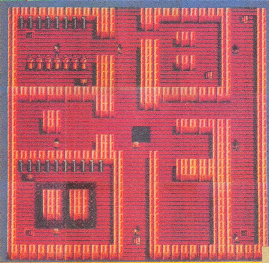
3F

▼ここが最上階。おっ、迷路の中央にいるのが、おコトらしいぞ。



2F

▼２階は広い迷路だ。閉ざされた部屋もあるぞ。いくつか宝箱もあるので、宝箱の中身も確めておきたい。



体力回復の道具を忘れるな！



▲塔の中では、やや強い敵が出現する。経験値をかせいで、レベルアップをめざせ！

塔の中は迷路になっているし、道のりは長い。充分な装備とレベルアップが必要だけど、体力を回復できる薬などもできるだけそろえておきたい。

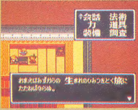
さぁ、いよいよ中ボス邪術師との対決だ！

▶レベルを充分に上げて魔破の術を覚えておくと、ずいぶん楽に戦える。



こいつがおコトをさらった犯人だ。薬を持っていたら、対決前に体力を回復させておこう！

■鬼若、本格的な旅立ちへ！



◀おコト救出後の林省寺。法眼から重要なアイテムをもらい、さぁ旅立ちだ。

鎌倉

町のにぎわいがうれしい東国の都だ！



都は噂や情報の交流点。お店もいっぱいあるぞ。

都には各地の情報が集まっている。くまなく町を回って、町の人々の話をよく聞いておこう。ここでは、かすみ砦の場所、隠れ重塔についての情報などが得られるぞ。

ここにはさまざまなお店もある。金屋、居酒屋などでも、大切な話が聞けるはずだ。また、しばらくはこの鎌倉付近で、魔物を退治しながらレベルアップ。お金を貯めて武器や防具を買いそろえ、東北への旅じたくも整えておこう。



◀ウ〜ン聞いたことあるな。



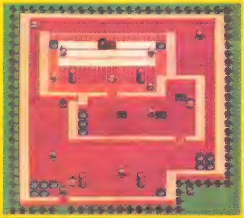
◀とある店には情報屋も！



▲それぞれのお店で品揃えを確かめ、必要なものは買いそろえておくこと。

かすみの砦

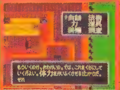
オゥよく来たな。まぁ、あがっていけ！



義賊かすみ一味の根城だ。お頭はどこかへ出かけて留守だが、子分たちが手厚くもてなしてくれる。ここでおコトと再会。鬼若はお頭の後を追い、再びここへ戻ってくることになるぞ。

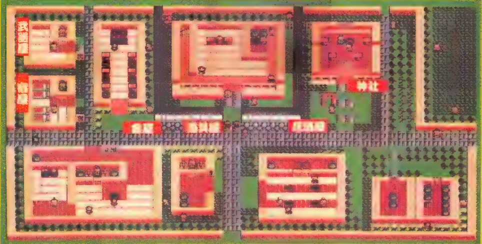


▲お頭のことや、いろいろな情報も教えてくれる。



▲タダで体力回復も！武骨だがいいやつらだ。

陸前の都 変わった趣味の殿様が治める城下町。



この町のどこかに闇市が…。

東北の城下町。町の中にお城があるけど、城内にはまだ入れないらしい。どうやら、この町にも何度か足を運ぶことになりそうだ。他にも不審な場所があるようだが、とりあえずかすみのお頭をさがし歩くと、この町のどこかで闇市が開かれているという噂が……。とにかく新しい町ではまず神社でセーブ。付近で経験値とお金をかせぎ、武器・防具をそろえて装備アップをしておこーっと。

金屋チェーンの本店がここにある！

▶重要なアイテムがもらえるはずだ。



鬼若が身分を明かすと、金屋の主人・吉次郎の協力を得ることができる。

ここがウワサの闇市らしい……。

▶さて、ここへはどうやって……!?



[illegible]

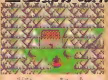
悪党・助五郎が襲ってくるぞ！

▶こいつと会う前は、油断は禁物だ。



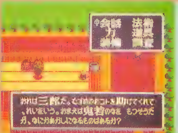
とある場所で突然、助五郎に襲われる。不意をつかれないように体力に注意。

三郎が最初の仲間に！



▲陸前ではお頭に会えなかった……トコトコ。

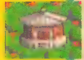
助五郎を倒した後、助五郎の言葉に従って砦へ戻ると……。頭はすでに砦に戻っている。その頭こそ、最初の仲間になる伊勢三郎なのだ。



◀身を明かせば仲間になってくれる。ホラ、持ってるでしょ？

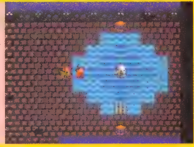
平泉の呪殺界 閉ざされた世界に弁慶は眠る。





平泉はかつて、弁慶が仁王立ちで討死したところ。その平泉にあるお堂の中に、弁慶は封印されている。この呪殺界を守る番人たちも、かつては義経の従者だったとか。ここでは番人たちの話を聞き、指示に従って行動しよう。

▶封印を解くまでには、まだいくつもの波乱が待ちうけている——。



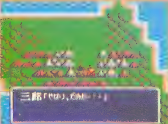
隠れ重塔からツガルの村を経て、出羽三山。旅は日本海側へ—。

呪殺界の番人から話を聞いた鬼若たちは、平泉から隠れ重塔へと向かう。だが、隠れ重塔は姿を現さない。

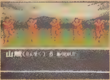
しかたがないのでツガル村、そして出羽三山へ——と、鬼若たちは日本海側の土地へ足を進める。ところが出羽では、鬼若たちの行手をはばむ難関が待ちうけている！



▲隠れ重塔の前で、三郎はあるアイテムを使ってみた。だが塔はその実体を現さない。三郎ではダメみたいだ。



▶そういえば砦で、三郎の子分が何やら言ってたっけ……。

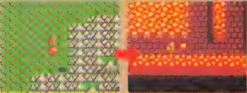


ツガルへ向う途中の湖の付近に、山賊が出没する。5人組のパーティーで出現することが多く、倒すとガッポリお金がかせげるぞ！

出羽は岩の中…れれっ入口はどこだ!?



◀出羽の修行場は周囲を岩山でとり囲まれ、どこにも入口が見つからない。でもツガルの村で、まず最初のヒントがもらえるはずだ。

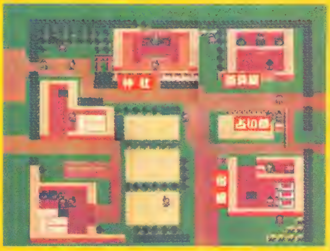


▲おや、こんなところに洞くつが。入ってみると——。

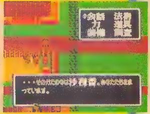
▲中は地下通路になっている。この奥には一体何が!?

ツガルの村

北の旅の拠点。村の情けがあったかい。

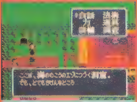


出羽へ向う長い道のりの途中にある村。出羽には宿屋もお店もないので、この村はうれしい。ここは隠れ重塔を攻略する時の拠点にもなる。村人たちは出羽についてのいろいろな情報や有益なアドバイスをくれるぞ。



▶占い師の言葉も、よく耳にとどめておこう。

洞くつは仲間がそろってから！



▲入ってみればわかるけど、2人ではとても先へ進めないのだ。

こまめにセーブしながら進もう！

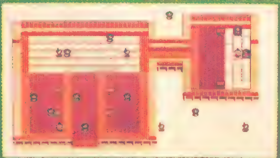


▲このツガル村の神社には、ずいぶんごやっかいになるはずだ。

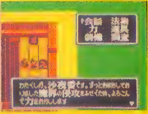
敵が出現する。旅立ちの前には必ず神社でセーブしておこう！

出羽の修行場

戦国の超魔術師沙夜香が登場！



屋敷では沙夜香が待っており、すぐ仲間に加わってくれる。またここではエゾについての話がいろいろ聞けるぞ。



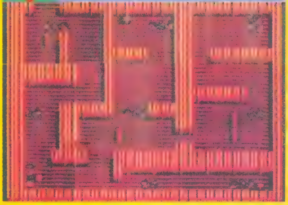
▶沙夜香の霊力、法術にはずいぶん助けられるぞ。

隠れ重塔

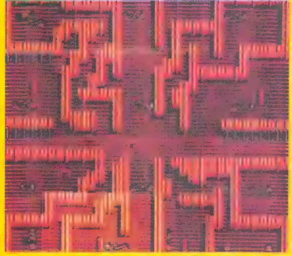
塔が姿を現した。中は本格迷宮だ！

沙夜香の力を得て、ついに重塔が姿を現した。呪殺界の番人の言葉に従ってこの塔に来たけれど……内部は岬の塔よりも広く、複雑な迷宮になっている。もちろん敵たちも手強い。大薬や解毒剤などをそろえ、いよいよ本格的迷宮対決だ！

1F



2F

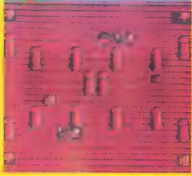




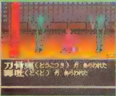
▲初の本格迷宮！　鬼若たちの旅にはこの先さらに強大な迷宮がいくつも待ちうけている。

3F

▼何度も敗れ、傷つきながら鬼若たちは成長していくのだ。



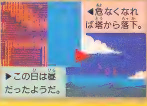
塔の中は経験値のかせぎどころだ！



▶毒吐はやな奴だけど特に経験値が高いっ。

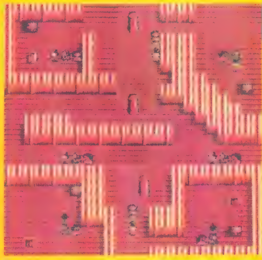
塔の中は経験値の高い敵が多い。逃げるより[illegible]アップをめざせ。

危なくなったら、飛び降りて逃げろ！

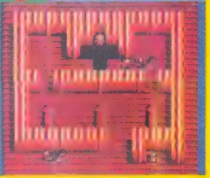


◀危なくなれば塔から落下。

▶この日は昼だったようだ。

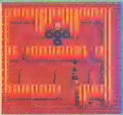


4F



5F

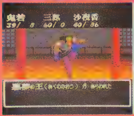
やっ、塔の最上階には上人さまが……！



▶上人さまだ！……でもうかつに近寄るのは危険。ボスとの対決が待ってる。

復しておこう！

だが悪夢の王が立ちはだかる！



◀重塔を支配する超強敵。体力に注意しながら、強力な法術で攻撃しよう！

呪殺界から地下迷宮…そしてついに伝説の力が目覚める！

呪殺界

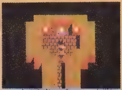


▲隠れ重塔から呪殺界へ。ウ〜ンまだダメなのかぁ…。

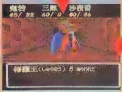
隠れ重塔から呪殺界へ戻るが、弁慶を目覚めさせることはまだできなかった……。そして番人から、とある場所にいる人物に会わなければと告げられる。

さっそく鬼若たちがその場所に行ってみると、そこは──！

ある建物の地下



▲地下迷宮の果てに、上人さまの姿を見た。ところが、



▲ジャ〜ン、またしても魔物が。こいつはやたら強い！

鬼若たちはある地下へと入ってゆく。そこは地下迷宮になっており、ひときわ強い敵たちに襲われる。命からがら目的を果たし、三たび呪殺界へ──。

そして、ついに頼もしき力がここによみがえった！

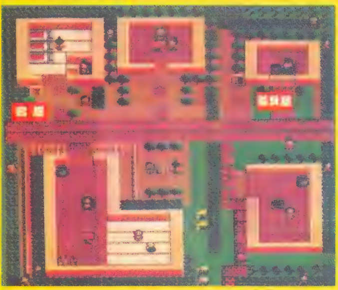
呪殺界

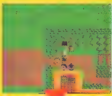


▲つ、ついに弁慶が復活し、4人の仲間が全てそろった！

トコタン村

トンネルを抜けるとそこはエゾ地！





◀4人そろっていざ洞くつの中へ——。

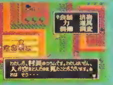


◀敵も強いが、宝箱も落ちているぞ！

ここはエゾ（現在の北海道）の村。洞くつをぬけたら、こんな所にまで来てしまった。出羽の修行場で、エゾの奥地ではウンヌンと言っていたけど、ここはまだエゾ地のほんの入り口だ。

え、ウッソー、人が空を飛べるって!?

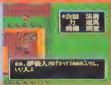
▶この村でいくつか気になる話が…。



"人が空を飛ん[illegible]"という話を聞いた。い[illegible]となんだ……!?

夢仙人がどこかにいるらしい——。

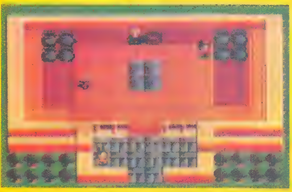
▶夢仙人……もどこかで聞いた名だ。



[illegible]

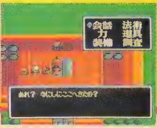
夢仙人の館

重要なアイテムがもらえるぞ!!



トコタン村の人々の話から、この館をさがしあてることができる。別にこの館へ来なくても旅を続けることはできるんだけど、ここでとってもも便利なアイテムを手に入れることができるのだ。

▶なにしにって、RPGの血が呼ぶのさ。



箱根の関所

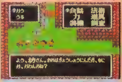
鬼若たち一行はいよいよ西へ!



これまで足止めされていた関所も、４人の仲間をそろえると通れるようになる。鬼若たちの旅は、これから西へ展開することになるぞ。



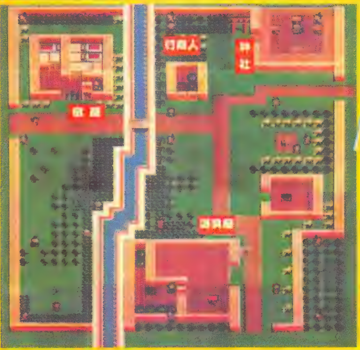
▲４人の仲間がそろわないと、関所は通れないようだ。



▲関所が通れない時でも、行商人から物は買えるぞっ。

尾張の町

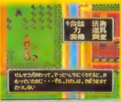
町は尾張でも物語はまだ終らない。



この町では、これから先のいくつかの土地についての情報を聞くことができるぞ。

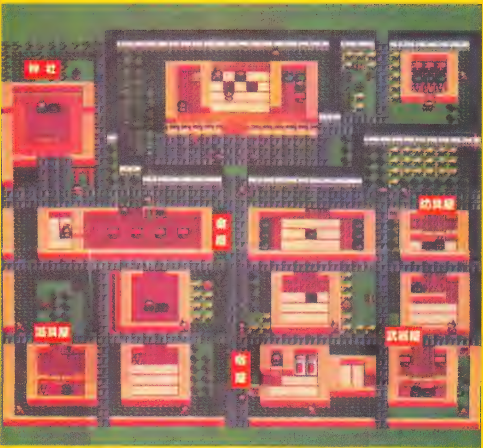


▲ここの行商人はこんなものを売っている。

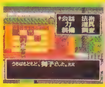


▲そう、希望を捨てないことがゲームクリアのヒケツだ。

京都　旅の分岐点。御所では帝が待っている。



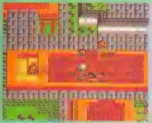
数ある町の中で、最も栄えている都。ここから鬼若たちの冒険は新たな展開をみせることになる。次のステップへの情報も、幅広く豊富。先を急ぐのもいいけど、ここで強力な武器、防具もそろえておきたい。



◀ウ〜、やっぱり京都なんだな。



◀ここは帝のいる御所の入り口だ。



◀金屋チェーン京都支店。お金は貸してくんないのだ。

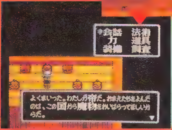


まずは帝にお目どおりしてみるか

[illegible]帝の待つ御所へ。話によれば、魔界の手は日本のすみずみにおよんでいるらしい。帝も魔物の[illegible]ているようだ。

[illegible]





▲いろいろ頼みごともされるけど、一行の困難な旅に力も貸してくれるようだ。

ウラ山でちょっとひとかせぎ――！

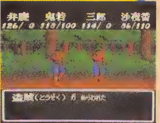


▲数少ない沙夜香の防具は、ここでそろいそうだ。



▲武器を買おうか、それとも先を急ごうか……。

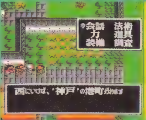
▶盗賊は山賊より手強いけど、その分お金もたんまりいただける。



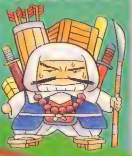
京都では、さらに強力な武器や防具が店にならべられている。値は張るが、ぜひとも手に入れたい。実は京都の北東（鈴鹿のあたりかなァ）付近に盗賊がよく出没する。銭をたんまり持っているので、盗賊退治でひとかせぎするといいぞ。

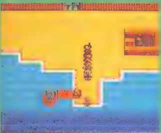
さて、これからの旅の行先はキミしだいだ！

[illegible]

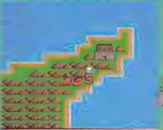


◀旅の行先について3ケ所の情報が得られるはずだ。

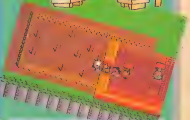




▲ここは港町のようだ。おっ、ここには船もある。これから鬼若たちの冒険は海にも広がっていくのだろうか……。



▲こんな所にも砦がある。かすみ一味の仲間でもいるのだろうか。知った顔にでも出会うとうれしい……かな？



▲この村の一角には墓標が立っている。どうやらここには墓地があるらしい。さ〜て、どの土地に進もうか……。

魔物図鑑

伝奇の世界へと誘う闇の住人たち――。

このゲームに登場する敵キャラは全部でおよそ100数十種類。ここに挙げるのはそのほんの一部。林省寺から京都までの旅の途中に出現する魔物たちだ。法術名と同じく魔物たちの名前も凝ってるぞ(そうそう、戦闘中、法術を使う時は、読み方をよく覚えてね)。各魔物たちの強さは、戦いの中でたっぷり味わってね。



式鬼魂(しきだま)



魔物の中では最も弱い敵キャラ。林省寺付近で跳りょうしている。

羅鬼(らき)



こいつも、弱いくせにうるさくつきまとう、魔界のいたずら者だ。

水虎(すいこ)



水辺に出現する。HPはやや高いが銭の無い魔界の文無し野郎だ。

使い魔(つかいま)



魔界の使い走りか!? HPのわりに、うだつのあがらない姿をしてる。

邪鬼(じゃき)



子持ちの私は、コイツと戦うたび心が痛んだ。悲痛な姿の魔物である。

牙狼(がろう)



攻撃が鋭く、素早い。私も昔は飢えた狼と呼ばれていたものだが。

大ぐも(おおぐも)



足が6本あるからだろうか……HPのわりには攻撃力が高い。

邪香(じゃこう)



パーティーで出現する。HPは低いが、毒を吐いてくるので注意だ。

魔鬼魂(まきだま)



式鬼魂のパワーアップしたやつ。HPは式鬼魂の5倍も高く、強い。

餓鬼(がき)



ケチに徹すると餓鬼になるという教訓的魔物。倒すと銭がかせげる。

闇坊主(やみぼうず)



ゲーム序盤の手強い敵。HPも高いが、倒すと経験値がかせげる。

化けガエル(ばけがえる)



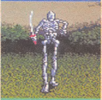
HPも高く、攻撃もきびしい。しかも眠倒の術を使ってくるクセ者。

手の目(てのめ)



攻撃が強く魔破も使う。粗末な身なりの下に、銭も貯めこんでいる。

古代の悪霊(こだいのあくりょう)



古代の怨念を抱き続ける骨のあるやつ……というより骨しかない。

山賊(さんぞく)



ツガルの湖付近でよく5人組の群れで出現。がっぽり銭がかせげる。

牙ぐも



隠れ重塔に巣くっている。重塔の敵の中では決してＨＰは高くない。

雪姫



邪香をひきつれて現れ冷鎖の術を使うが、その姿にいつも見とれた。

虎



つがいで現れることが多い。ＨＰも高く、攻撃も強く、素早い。

死人武者



ＨＰがケタ違いに高く攻撃も容赦ない。京都より先でよく現れる。

刀骨鬼



隠れ重塔を守る魔界の番兵。最初は手こずるが、経験値もやや高い。

毒吐



隠れ重塔に出現。よく毒を吐く。でも、ずいぶん経験値がかせげる。

魔蛾



青く綺麗な姿をしているが、毒を吐いて襲ってくる。集団で出現。

闇どくろ



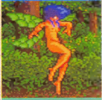
地下迷宮で出現。ＨＰも高く、地下攻略の前に立ちはだかる強敵だ。

シャモン



エゾ地付近で現れる。ＨＰも高く、しかも魔破の術まで使ってくる。

マシーナ



エゾ地にすむ魔界の妖精。魔破を使い、攻撃力も強く、手きびしい。

バズーズ



エゾに生息。ＨＰはやたら高いのに銭が少ないので、情なくなる。

牛鬼



魔界の猛牛。ＨＰが高く、倒すには十分なレベルアップが必要だ。

外道坊



躍動感あふれる、ダイナミックなその姿は、敵ながら見事！である。

凶霊



ワンランク、レベルの高い難敵。経験値も高いが、ＨＰも３ケタ。

白蛇



体のくねり具合がなんともリアル。こんなやつらが集団で出現する。

死の翼



動きが鋭く、この付近のレベルではいちばん攻撃が素早いので注意。

死界仙



経験値も高いが、ＨＰも高く、ひんぱんに斬炎の術を使う難物だ。

死子鬼



ＨＰはそれほどでないが攻撃力がやたら高い。でもやっぱり胸が痛い。

邪法術師



術師だけあって、冷鎖の術を使ってくる。邪術師の倍ぐらい強い。

紫鬼魔



その姿通りにスタミナは充分。ＨＰ、守備力とも高い、忍耐の魔物。

弁慶外伝

攻略秘帖

月刊PCエンジン1月号特別付録
1990年1月1日発行(毎月1回1日発行)第2巻第1号 通巻13号 平成元年3月3日 第三種郵便物認可


scanned & edited
by kitsunebi